

# 細谷治嘉氏を推せん

## 国会解散・総選挙へ

### 田中辞職決議めぐり困乱

田中角栄に実刑判決が下ったこと、居座りをきめこむ田中に対し全野党が国会での辞職勧告決議案の上程を求めて、紛糾、中曾根内閣があくまで田中をかばう姿勢をつらぬく中で、一部野党をとり込んでの衆議院解散・総選挙が一挙に浮上、十二月三日告示、十八日投票という日程も出ていますがなお流動的です。三池労組では、十一月三日の委員会、福岡県三区で立候補する細谷治嘉氏の推せんを決定、必勝を期すことになりました。



福岡三区  
細谷治嘉

(経歴) 一九二二年(大正元年)九月二十六日生まれ、七十二歳。現住所：大田市大字吉野六八〇の一。横浜高等工業学校現国立横浜大学応用化学科卒。昭和八年三井鉱山入社、昭和三十年三井化学退社。福岡県会議員(二期)、大田市市長(二期)、昭和三十八年衆議院議員(連続七期)。現日本社会党中央本部政策審議会副会長、同地方政治部長、代議士会副会長。

### 私の決意

平和な福祉国家の建設、これが私の願いです。私は、たかひの先頭に立ちます。いま、財政再建や行政改革など美名のもとに福祉や医療、教育が後退を続けている。一方では、軍事費の突出、暴力の横行、金権政治と不公平の拡大が目立ちます。

### また労働者の命が奪われた

## 三川鉦で落盤災害

十一月十四日十三時二十分ごろ、牟田市小浜北社宅十九棟(三川鉦(大内徳司鉦長)上層西八)十即上東三片内、採掘工の落盤により死亡された。犠牲となられた三川鉦さんと遺族の皆さまに心から哀悼の意を表します。

炭労、全炭鉦、炭職協、資源労連、非鉄金属労連の各単産代表約百二十人が参加して、厚生年金改悪阻止五単産第一次中央集会在、十一月一日午前十時より衆議院第一議員会館第一会議室で開かれ、議決されました。

## 厚生年金改悪阻止へ第一次行動

このおと来費のあいさつがあり、ついで五単産を代表して、野呂炭労委員長があいさつ、この中で五単産による厚生年金改悪阻止の第一次行動の意義と目的を述べ、「第三種」改悪という政府の攻撃と、坑内労働の実情を訴え、今日経過報告に移り、七月十五日社

## 期末闘争本番へ

### 十六日中間、十七日から交渉

下期の期末手当闘争は、前期に比べて五十万円を要求(すでに五日に要求書を提出)し、月末の解決をめざします。本格交渉に先立って各社の集合交渉参加を十二日正午の期限付回答で求めています。三井、三菱、太平洋の三社は応じる旨回答しましたが、住友と北炭は応じられないと回答してきました。

### 保安点検月間

炭労は七日、採掘区域の深刻化、炭坑の老朽化によるコスト削減などの合理化のめざす、重要災害発生を要因が増大していることを重視し、十一月十四日から二十六日までを保安点検月間とし、保安無視を許さずたかひの指令しました。

## 昔別でも死亡災害

十一月十一日午前一時五十分ごろ、三井別炭坑N四マイナス六百九十五メートルレベル舟底運送軌道で運搬災害が発生、運搬員の宝金吉高さん(四十八歳)が炭車に巻き込まれて腰部をばさみ、重傷後死にされました。



三池大災害二十周年抗議集会在開くにあたりまして、今日まで私たちがたたかいた物心両面にわたり指導と支援をいただき、感謝の意を述べさせていただきます。炭労、両県評、両地評の仲間を推せんをはじめ、労災職業病撲滅・反公害闘争に結束する野党、各民主団体の仲間を推せんし、心から感謝申し上げます。

## 命とくらしを守るため たたかい抜こう

### 組合長が決意表明

本日の抗議集会を起点に「抵抗なくして安全なし、安全なくして労働なし」をスローガンに終わらせることな、働く仲間とくらしを守るたたかいを職場・地域に広げ、政府・独占資本に対する責任追及、C O裁判闘争勝利のために労災、職業病撲滅、反公害闘争など、全国の仲間との連帯を強め、たたかい抜こうと誓います。

「安保と三池」に象徴される三池闘争を境にして、エネルギー革命の名のもとに、日本で唯一のエネルギー資源である石炭産業を崩壊に導く石炭政策を強行する政府と資本は、三池闘争の終結と三池労組の分裂を最大限に利用し、苛酷な合理化をすすめて、それが人命を犠牲する保安無視となり、ついに大災害をひき起こしたのです。